

2024年4月CPについて

【4月CP分析】

原油価格は前月比で上昇となった一方で、アジア地域を中心としたLPG需給に引き締めは見られず、2月プロパンCPは、前月比▲15.00ドルの615.00ドル/トン、ブタンCPは前月比▲20.00ドルの620.00ドル/トンにて決定しました。原油価格は、中国の景気低迷懸念や米国の金融政策の長期化等の下落要因はありましたが、中東情勢に回復の兆しが見られないことに加え、3月中旬以降のウクライナ軍によるロシア製油所への攻撃に伴い、大幅な上昇基調にて推移し、3月1日～29日平均のアラビアンライト原油価格は85.86ドル/バレル、前月比+3.33ドル/バレルとなっております。原油価格は前月比で上昇推移となったものの、アジア地域でのLPG需給に引き締めは見られず、4月プロパンCPは615ドル/トン（前月比▲15.00ドル）、ブタンCPは620ドル/トン（前月比▲20.00ドル）と決定しました。アラビアンライト原油に対する熱量換算値は、プロパンで原油対比87.4%、ブタンで89.3%と、プロパン、ブタン共に、13ヶ月連続で、熱量換算値100%を下回りました。